

昭和42年11月14日 第四種郵便物認可
昭和52年4月20日発行(毎月1回20日発行)
物 性 研 究 第28卷 第1号

vol. 28 no. 1

物性研究

1977/4

1. 本誌は、物性物理の研究を共同で促進するため、研究者がその研究意見を自由に発表し討論しあい、また、研究に関連した情報を速やかに交換しあうことを目的として、毎月1回編集・刊行されます。掲載内容は、研究論文、研究会・国際会議などの報告、講義ノート、研究に関連した諸問題についての意見、プレプリント案内、ニュースなどです。
2. 本誌に掲載される論文については、原則として審査は行いません。但し、編集者が本誌に掲載することを著しく不相当と認めたものについては、改訂を求め、また掲載はを拒絶することがあります。
3. 本誌の掲載論文を他の学術雑誌に引用するときは、著者の承諾を得た上で **private communication** 扱いにして下さい。

投稿規定

1. 雑誌のページ数を節約するために原稿は極力簡潔にお書き下さい。
2. 原稿は400字詰原稿用紙を使用して下さい。
3. 数式、記号の書き方は *Progress, Journal* の投稿規定に準じ、ミスプリントが生じないように適当な処置をとって下さい。上ツキ、下ツキは特に紛わしいもののみを指定して下さい。英字の大、花文字、ギリシャの指定を忘れないように、o と a と 0 (ゼロ)、u と n と r、c と e、l (エル) と 1 (イチ)、x と × (カケル)、u と v 等が一番間違いやすい。
4. 数式は3行にわたって大きく書いて下さい。
5. 1行以内におさまらない可能性のある長い数式等は必ず改行の際の切れ目を赤で指定して下さい。
6. 図の縮尺、拡大は致しません。1頁以内に入らない図は原則として著者に返送し、書き改めていただきます。
7. 投稿後の原稿の訂正はできるだけさけるようにして下さい。
8. 別刷は原則として作りません。どうしても別刷が入用な場合は、投稿の際に所要部数を50部単位で申込んで下さい。別刷代は下記方式により、現金で納入していただきます。

(郵券による受付はいたしません。)

p : 物研出来上り頁数

x : 別刷所要部数

a : 別刷1頁の代金 3円

b : 製本代(別刷1部につき) 30円

別刷代 = (ap + b) x + 送料

別刷代金は別刷を受けてから、1ヶ月以内に納めて下さい。それより遅れた場合には遅滞追徴金を請求されることがありますから、御注意下さい。

9. 原稿締切日は毎月20日で原則として次月発行誌に掲載されます。

ニュース

[東京大学・物性研]

◦ 談 話 会

- 2月14日 「 NaCl 構造 InSb の物性」 箕村 茂
- 2月22日 「 Submillimeter Spectroscopy 」 Dr.G.V.Kozlov
Lebedev Physical Institute Academy of Sciences of the
USSR, Moscow
- 2月28日 「 The Martensitic Transformation in Gamma-Manganese Alloy」
R.D.Lowde (ハーウェル)
- 3月 3日 「 BCS 理論の誕生をめぐるって」
J.Bardeen (イリノイ大名誉教授)
- 3月 7日 「 Electronically Driven Lattice Instabilities and
High-Tc Superconductors 」
S.K.Sinha (アルゴンヌ国立研究所)

◦ 土曜セミナー

- 2月19日 「フォノン場での電子 - 正孔対の状態図」
住 篤 子 (物 性 研)
- 2月26日 「金属微粒子間の Tunneling の効果」
川 畑 有 郷 (学習院大・理)

◦ 研 究 会

- 2月28日, 3月1日 「不純物伝導と金属・非金属転移」

[岡山大学]

◦ S. 51年度岡山大理・修士論文

萬 成 研

Akio Kodama

Spin Waves in the Heisenberg Paramagnet

Kazuyuki Nakasa

Kondo Effect and the Ground State of s-d System

ニュース

富 島 研

Yasushi Nakamura

The Review of Brueckner and Goldstone Many-Body Perturbation Theory

Yoshinobu Hamano

Ground State of Atoms in a Superstrong Magnetic Field

山 瀬 敏 郎

強い相互作用をする系（核物質）の結合エネルギー

浅 野 研

Koji Suehiro

Luminescence Center in Ga-activated Calcium Sulfide Phosphors

田 爪 憲 治

Cas: In 蛍光体の発光中心

山 田 研

Katsuya Mitsuoka

The Magneto-Crystalline Anisotropy of a Fe-Ni Invar Alloy and its ;
Dependence on Temperature and Magnetization

松 浦 裕

高保磁力強磁性体における熱ゆらぎ現象

[名古屋大学]

◦ 談 話 会

「二次元の秩序状態」

2月28日

— Bose Liquid 及び xy model — 名大・理 三宅和正氏

「結晶の強弾性と転移双晶」

3月22日

名大・工 高木 豊氏

◦ セミナー

「Theory of electron-phonon interaction in lattice vibration in
metals and compounds」

アルゴンヌ国立研

Dr.S.K.Sinha

2月26, 28日, 3月1, 2日

[大阪大学]

◦談話会

理 学 部

2月 7日 「 Submillimeter Spectroscopy of Dielectrics 」

G.V.Kazlov (Levedev Physical Institute)

2月 9日 「 TTF-TCNQ の構造転移」

中 嶋 貞 雄 氏 (物 性 研)

◦セミナー

基 礎 工

3月 14日 「半導体励起子の内部構造」

張 紀久夫氏 (阪大基礎工)

◦そ の 他

理 学 部 特 別 講 義 2月8日～10日

「超 流 体」 中 嶋 貞 雄 氏 (物 性 研)

理 学 部 特 別 講 演 会 2月23日

「 History of BCS-Theory 」 J.Bardeen

伊藤順吉教授 (阪大基礎工) 最終講義 3月12日

「阪大44年」

プレプリント案内

[久保研]

- (249) 1. David Montgomery
IMPLICATIONS OF NAVIER-STOKES TURBULENCE
THEORY FOR PLASMA TURBULENCE
- (250) 2. Naoki Itoh, Hiroo Totsuji and Setsuo Ichimaru
ENHANCEMENT OF THERMONUCLEAR REACTION RATE DUE TO
STRONG SCREENING
- (251) 7. H. Graf, W. Kundig, B.D. Patterson, W. Reichart, P. Roggwiler, M. Camani,
F.N. Gygax, W. Rugg A. Schenck, H. Schilling and P.F. Meier
The Local Magnetic Field at a Positive Muon in Ferromagnetic Cobalt
- (252) 18. Hiroshi AKOH and Akira TASAKI
Appearance of Magnetic Moments in V Fine Particles
- (253) 19. U.M. Titulaer and B.U. Felderhof
Diamagnetic contribution to thermal fluctuations of the magnetization
- (254) 19. B.U. Felderhof
Fluctuations in the diffusion of particles in a non-uniform medium
- (255) 19. B.U. Felderhof
Current density and field fluctuations in a conducting medium
- (256) 21. Shinobu HIKAMI
Fixed Points of a Coupled Order System in $1/n$ Expansion
- (257) 21. Ryuzo ABE and Shinobu HIKAMI
Scaling Function for Equation of State in $1/n$ and ϵ Expansions
- (258) 24. Norikazu Ishimura and Hiroyuki Shiba
Effect of the Magnetic Field on the des Cloizeau-Pearson Spin-Wave
Spectrum

編 集 後 記

教室紹介をはじめて数カ月になり、ほぼ隔月くらいのペースであちこちの大学の教室の方々に原稿を書いていただいています。今のところ編集委員会の方で気がついた大学や教室に依頼している形ですが、大体の様子もわかったこととおもいますので、読者の方々からの自薦他薦をお願いします。

”物性研究”は、これまで慣例として基研のスタッフを中心に、在京都の物性関係研究者が編集委員会を構成して来たわけですが、それを当然のこととして、惰性で続ける必要はないとおもっています。こんなことを言い出したのは、次のような事情を考えてのことです。基研の物性関係のスタッフは、教授・助教授・助手各一名という零細企業で、しかもここ一年余りはその3人さえそろわず、ずっと不完全な形のまま来ました。4月からは教授のポストもつまって、やっと完全な形になるとおもったら、7月ごろから助手の氷上さんが海外に出られることが決まりました。あとに残される教授と助教授は、残念なことに2人そろいもそろって、基研も second round “物性研究”も second round で、“物性研究”のイメージとして、時代錯誤的な逆行の印象を与えるのでは—という気がします。DC 修了程度の20代の人を中心になるような人員構成での新しい試みを何とか実現させたいと目論んでいます。

(F. Y.)

物 性 研 究

第 28 卷 第 1 号
1977年4月20日発行

| | |
|-----|--|
| 発行人 | 長 岡 洋 介 京都市左京区北白川追分町 京都大学湯川記念館内 |
| 印刷所 | 昭 和 堂 印 刷 所 京都市上京区上長者町室町西入 TEL (441)1659 (431)4789 |
| 発行所 | 物性研究刊行会 京都市左京区北白川追分町 京都大学湯川記念館内 |

編 集 後 記

教室紹介をはじめて数カ月になり、ほぼ隔月くらいのペースであちこちの大学の教室の方々に原稿を書いていただいています。今のところ編集委員会の方で気がついた大学や教室に依頼している形ですが、大体の様子もわかったこととおもいますので、読者の方々からの自薦他薦をお願いします。

”物性研究”は、これまで慣例として基研のスタッフを中心に、在京都の物性関係研究者が編集委員会を構成して来たわけですが、それを当然のこととして、惰性で続ける必要はないとおもっています。こんなことを言い出したのは、次のような事情を考えてのことです。基研の物性関係のスタッフは、教授・助教授・助手各一名という零細企業で、しかもここ一年余りはその3人さえそろわず、ずっと不完全な形のまま来ました。4月からは教授のポストもつまって、やっと完全な形になるとおもったら、7月ごろから助手の氷上さんが海外に出られることが決まりました。あとに残される教授と助教授は、残念なことに2人そろいもそろって、基研も second round “物性研究”も second round で、“物性研究”のイメージとして、時代錯誤的な逆行の印象を与えるのでは一という気がします。DC 修了程度の20代の人を中心になるような人員構成での新しい試みを何とか実現させたいと目論んでいます。

(F. Y.)

物 性 研 究

第 28 卷 第 1 号
1977年4月20日発行

| | |
|-----|--|
| 発行人 | 長 岡 洋 介 京都市左京区北白川追分町 京都大学湯川記念館内 |
| 印刷所 | 昭 和 堂 印 刷 所 京都市上京区上長者町室町西入 TEL (441)1659 (431)4789 |
| 発行所 | 物性研究刊行会 京都市左京区北白川追分町 京都大学湯川記念館内 |

講読規定

個人講読

1. 会費 当会の会費は前納制をとっています。したがって、3月末までになるだけ1年間分会費を御支払い下さい。
なお新規講読の場合は下記の会費以外に入会金として、100円お支払い下さい。

1年間の会費

| | |
|------------|---------|
| 1st volume | 2,340円 |
| 2nd volume | 2,340円 |
| | 計4,680円 |

(1年分まとめてお支払いが困難の向きは1 volume 分ずつでも結構です。)

2. 支払いの際の注意：なるべく振替用紙を御利用の上御納入下さい。
なお通信欄に送金内容を必ず明記して下さい。
3. 雑誌購売者以外の代理人が購売料を送金される場合、必ず購読者本人の名前を明記して下さい。
4. 誌代の支払遅滞の場合：当会の原則としては、正当な理由なく2 Vols.以上の誌代を滞納されれば場合には、送本を停止することになっていきますので御留意下さい。
5. 一括送本を受ける場合：個人購読中に大学等で一括配布を受ける様になった場合は、必ず「個人購読中止、一括配布希望」の通知をして下さい。逆の場合も同様です。
6. 送本先変更の場合：住所、勤務先の変更等送本先が変わった場合は、必ず送本先変更届を提出して下さい。

学校、研究所等機関購読

1. 会費：学校・研究所等での購読及び個人であっても公費払いのときは機関会員とみなし、代金は、1 Vol. **4,380円**、1冊**730円**です。この場合、入会金は不要です。学校、研究所の会費の支払いは後払いでも結構です。しかし購読申込みをされる時に支払いに必要な請求見積、納品書各何通必要なのかをお知らせ下さい。
なお、当会の請求書類では支払いができない様でしたら、貴校、貴研究機関の請求書類を送付して下さい。
2. 送本中止の場合の連絡：発行途上ある volume の購読途中中止は認められません。購読中止される場合には、1ヶ月前ぐらいに中止時期を明記して「購読中止届」を送付して下さい。

物 性 研 究 27—7 (4月号) 目 次

| | |
|-------------------------------------|-----|
| ○非晶質半導体の欠陥状態と伝導の型·····清水立生····· | 1 |
| ○ニュース····· | 11 |
| ○プレプリント案内····· | 14 |
| ○編集後記····· | 15 |
| ○昭和51年度基研長期研究計画「配位相転位の研究」研究会報告····· | A 1 |

物 性 研 究 27—7 (4月号) 目 次

| | |
|-------------------------------------|-----|
| ○非晶質半導体の欠陥状態と伝導の型·····清水立生····· | 1 |
| ○ニュース····· | 11 |
| ○プレプリント案内····· | 14 |
| ○編集後記····· | 15 |
| ○昭和51年度基研長期研究計画「配位相転位の研究」研究会報告····· | A 1 |